（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（北アルプス地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	大町温泉郷　あかりプロジェクト
事業主体 （連絡先）	大町温泉郷観光協会 長野県大町市平 2809-8
事業区分	産業振興、雇用拡大（ア特色ある観光地づくり）
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,592,564 円（うち支援金：1,048,000 円）

事 業 内 容

大町温泉郷を和の魅力発信と地域の認知度向上、再訪促進につなげる。

1.おもてなし飾り：温泉郷内 16 か所と鹿島槍スポーツビレッジ全 17 か所に和傘の装飾展示を行った。（7/18～8/31）

2.デジタルスタンプラリー：宿泊者及び宿泊者以外の観光客に和傘装飾 17 か所を巡るスタンプラリーを開催（7/18～8/31）

3.つなぐタオル：市内小中学生からデザインを公募して制作。
タオルはボランティアや宿泊者や来訪者、関係各所へ贈呈
（応募数：大町南小 4・八坂小 9・美麻中 1　合計 14）
（応募期間：6/10～7/22　制作期間：7/25～9/27　1520 本）

4.PR 動画制作：観光宿泊地としての認知度向上を図るため SNS 等で発信（制作期間：7/20～11/15
掲載サイト・掲載日：youtube12/2・ホームページ 12/8・インスタグラム 12/8・Facebook 12/8）



【あかりプロジェクト】

【目標・ねらい】

① 大町温泉郷認知度アップ
② 選ばれる大町温泉郷
③ 身近で親しまれる温泉郷

事 業 効 果

和傘展示やスタンプラリーを通じて国内外の来訪者に和の魅力を発信し大町温泉郷の PR を推進した。

1.2 和傘の展示を 17 か所巡る、彩りめぐりスタンプラリーは 113 名が参加。一定の関心が寄せられた。

3.つなぐタオルは 1,520 本制作。応募者、応募学校 20、ボランティア関係各所 720、各旅館 760 へ配付（予備 20）を通して交流や意欲の向上に寄与した。

4.PR 動画は SNS（Facebook・Instagram・HP・YouTube）で発信。認知度向上を目指して活用を進めている。

※自己評価【　B　】

【理由】今回の事業は、大町温泉郷内の各施設のご協力により実施することができ、来訪者から好評を得た。一方で、温泉郷全体としての一体感やさらなる盛り上がりには改善の余地があり、宣伝面についても十分とはいえなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。（今後の事業展開、取組の継続に向けた財源確保など）。

・来年度の事業予算を組み今後も『つなぐタオル』事業を継続していき、子どもたちの思いと温泉郷をつなぐ活動を大切にしていく。
・大町温泉郷の PR 動画を各種イベントや SNS で積極的に活用し、多くの方にその魅力を発信していく。地域全体で協力しながら、温泉郷のさらなる発展と賑わいづくりを目指して取り組んでいく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある